

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年3月12日

事業所名: 児童デイサービス・アニマートおおつか

		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3		限られた空間を有効に利用できるように、日々の活動等を工夫して参ります。	
	2	職員の配置数は適切である	3	法令で必要とされている人員配置基準を満たした職員数を配置しております。		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3		必要に応じて職員が補助に入ることで対応しております。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3		毎月のカンファレンス、勉強会で目標設定と振り返りの意識を高めて参ります。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3		貴重なご意見を業務に反映できるよう努めて参ります。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	ホームページで公表しております。	毎月配布している通信でも公表している旨を記載しております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	事業所内での研修の機会は設けております。	今後は幅広く参加が出来るように整えていきます。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3		初回の面談時に児童の様子をお聞きし、必要な情報を相談支援と共有することで保護者様のニーズが適切に反映されるよう努めて参ります。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3		アセスメントシートの他、必要な情報を相談支援と共有し情報把握に努めて参ります。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	担当を決めて定期的に会議を行っております。	レクリエーションや療育の内容について、職員全体で話し合い、よりよい環境を提供できるよう努めて参ります。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3		毎月会議を行い、隔たりがないように話し合い作成して参ります。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	祝日、長期休暇時は外出イベントを企画し取り組んでおります。	外出に行けない日は、活動の幅を広げられるよう検討しております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	個別と集団を取り入れ活動を工夫しております。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	毎朝申し送りを行っております。	担当職員を中心に話し合い、よりよい支援が行えるように努めます。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	連絡帳に記載された内容はその場で申し送りをしています。	翌日の申し送りで再度打ち合わせし情報共有は周知し、気を付ける点などについて共通理解をしながら、よりよい支援ができるよう努めます。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	支援記録は当日に記入しています。		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	0	6か月毎に保護者様と面談を行い計画書を更新しています。ご要望に沿う支援を努めて参ります。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	3	0	定期的に総則の読み合わせを行い確認しております。		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	0	児童発達支援管理責任者が参加しております。	必要に応じて、担当職員も参加できるようにしていきます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	0	年に1回の参観をさせていただいております。	学校、保護者様より下校時間のご連絡をいただいております。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	0		医療的ケア児の受け入れはありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	0	3		必要に応じて連携がとれるように体制を整えて参ります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	2		相談支援事業所と共有し連携をとれるようにして参ります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	3		研修等に参加できるよう検討して参ります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	3		保護者様の意向に沿って検討して参ります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	3		今後参加できるよう検討して参ります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	0		連絡帳、お電話、ご自宅へお送り時などで共有させていただいております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	0		具体的な取り組みは行っていない為、今後必要とあれば検討して参ります。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	0	契約時に説明をしていて、事務所内にも掲示しております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	0		保護者様よりご相談があった際には対応しております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	0	保護者会、クリスマス会、演奏会の開催をさせていただいております。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3	0	苦情があった際に適切に対応しております。	管理者が承り、職員に伝達し迅速に対応できる体制を強化して参ります。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	0	毎月保護者様向け通信を発行しております。	毎月の児童たちと作る掲示物、活動の様子をお知らせしております。
	35	個人情報に十分注意している	3	0		今後も厳重に対応して参ります。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	0		送り迎えの際に、お伝えさせていただいたり、連絡帳に記載する等でお伝えさせていただいております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	3		保護者様の意向に沿って検討して参ります。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	0		各種マニュアルを確認し保護者様にご理解いただけるように心がけて参ります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	0	避難訓練を通信でお知らせしております。	3か月毎に、地震、水害、火災指定で行っております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	0	3か月ごとにチェックリストを実施しております。	事例検討の会議も行って参ります。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	0	0		該当する児童なし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	0		アレルギーのある児童にはおやつ時に厳重に対応しております。(キッチンに掲示)
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	0	職員の意識を高める為報告書の記入を強化しております。	ヒヤリハット事例を話し合い職員間で共有し改善に努めて参ります。